

平成25年9月25日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 1 件
(うちカセットこんろ 1 件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 2 件
(うちIH調理器 1 件、扇風機 1 件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 3 件
(うちエアコン(室外機) 1 件、携帯型音楽プレーヤー 1 件、インターホン 1 件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 三洋電機株式会社が製造した扇風機について（管理番号A201300432）

① 事故事象について

三洋電機株式会社が製造した扇風機を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品の対応について

同社は、当該製品を含む1977年以前に製造された同社製扇風機について、電気部品の経年劣化によって出火し、火災に至るおそれがあることから、2007年（平成19年）8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、2007年9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品廃棄のお願いを呼び掛けています。

なお、本年は、6月11日から13日にかけて全国36新聞（36百万部）に注意喚起広告の掲載を行うとともに、チラシ・ポスターを同社のサービス拠点（109か所）に配布・掲示し、引き続き注意喚起を行っています。

また、一般財団法人家電製品協会、一般社団法人日本電機工業会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布する取組を実施しています。

③ 対象製品：ブランド名、品番、販売期間

ブランド名	品番	販売期間
SANYO	EF-XXX（3～5桁の数字とアルファベットの組合せ）	1956年～1977年
新日本電気	NF-XXX（3～6桁の数字とアルファベットの組合せ）	1961年～1977年
ゼネラル	EF-XXX（3～5桁の数字とアルファベットの組合せ） F-XXX（3～5桁の数字とアルファベットの組合せ）	1959年～1977年
全日電商事株式会社	JF-30A	1968年
(株)全日電チェーン	JF-31A	1969年
シンガー	630、635、630D	1964年

※ SANYOブランド（三洋電機株式会社製）以外は、三洋電機株式会社が製造し各社ブランドで販売されたもの。

- ・ SANYO、新日本電気、ゼネラルの3ブランドは、次のURLより、1977年以前の販売機種か否かがチェックできます。

http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/search.html

- ・ 新日本電気ブランドの対象製品の品番一覧

<http://www.nec.co.jp/news/info/20070824.html>

- ・ ゼネラルブランドの対象製品の品番一覧

http://www.fujitsu-general.com/jp/i_info/fan/

④消費者への注意喚起

当該製品を含む1977年以前に製造された製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止してください。

また、1978年以降に製造された製品についても、以下の症状が発生する場合は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

- ・スイッチを入れてもファンが回らない。
- ・ファンが回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- ・回転する時に異常な音がする。
- ・モーター部分が異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

(三洋電機株式会社の問合せ先)

扇風機相談室

電話番号：0120-34-0979

(携帯電話・PHS可、一部IP電話不可)

受付時間：9時～17時(土・日・祝日・事業所指定の休日を除く。)

ウェブサイト：http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/080430.html

⑤消費者庁及び独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)の対応

三洋電機株式会社以外の事業者が製造・輸入した長期使用の扇風機についても火災事故が発生しているため、消費者庁においては、2013年9月6日より「長期使用の扇風機で火災が発生していますー使用中の古い扇風機に御注意くださいー」を、また、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)においては、2013年7月25日より「扇風機による事故の防止について(再注意喚起)」として事故防止のための注意喚起をホームページに掲載し、長期使用の扇風機をお持ちの消費者に対して、異常を感じたら直ちに使用を中止し、速やかに製造事業者や販売店に連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

(消費者庁による注意喚起)

ウェブサイト：http://www.caa.go.jp/safety/pdf/130906kouhyou_1_1.pdf

(独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)による注意喚起)

ウェブサイト：<http://www.nite.go.jp/jiko/press/prs13072502.html>

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担当：大木、長井、川船
電話：03-3507-9204(直通)
FAX：03-3507-9290

(三洋電機株式会社が製造した扇風機についての発表資料に関する
問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：水野、角田、中谷 電話：03-3501-1707(直通)
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300428	平成25年9月1日	平成25年9月19日	カセットこんろ	KC-313	株式会社ニチネン (輸入事業者)	火災	当該製品にカセットボンベを装着して点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	9月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300429	平成25年9月9日	平成25年9月20日	IH調理器	CHM-MS32A	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品の内部部品を損傷する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	東京都	
A201300432	平成25年8月31日	平成25年9月20日	扇風機	不明	三洋電機株式会社	火災	当該製品を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	徳島県	製造から40年以上経過した製品 平成19年8月25日から使用中中止の呼び掛けを実施(特記事項を参照)

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300427	平成25年8月16日	平成25年9月19日	エアコン(室外機)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、9月9日
A201300430	平成25年8月6日	平成25年9月20日	携帯型音楽プレーヤー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	富山県	事業者が事故を認識したのは、9月10日
A201300431	平成25年8月下旬	平成25年9月20日	インターホン	火災	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

I H調理器（管理番号：A201300429）

